

MIDORI INFORMATION



7
2026
SINCE C. 2013 ~

TOPICS

INFORMATION

- ☐ 農村プロデューサー養成講座のご案内
- ☒ 水土里まっち

EVENT

- ☐ マイナビ2028 インターンシップ&キャリア発見フェアへの出展
- ☐ 子ども絵画展の募集案内
- ☐ 写真コンテストの募集案内

県からの情報発信

- ☒ 県内各地の情報をピックアップ！

MAGAZINE

- ☐ 「進藤金日子メールマガジン」VOL.105



2026.7.27 No.143



熊本県土地開発事業団熊本支店
水土里ネット熊本
MIDORINET KUMAMOTO

農村プロデューサー養成講座

～地域に消えない火を灯せ～

～令和8年度～

事前申込制
受講料無料

農業プロデューサーとは

地域への愛着と共感を持ち、地域住民の思いを汲み取りながら、地域の将来像やそこで暮らす人々の希望の実現に向けてサポートする人材のことです。

農林水産省では令和3年度から「農村プロデューサー養成講座」に取り組んでおり、座学や演習実践活動を通して研修生の現場力アップを重視した構成となっています。

各地方公共団体の職員をはじめ、地域づくりに携わる多くの方々に広くご参加いただきたいと考えておりますので、奮ってご参加いただきますようご案内いたします。

講座案内

入門コース

地域づくりに関する学識経験者や実践者自身の研究や活動についての講演

目的：農山漁村地域における創意工夫にあふれる地域づくりのプロセスの習得

時期：7月から8月上旬にかけて全6回

参加条件：どなたでも参加可能

参加方法：オンライン配信（ライブ）

実践コース

対面での模擬演習や、研修生の実践活動を題材としたゼミを行うなど、現場力を身に付けるための実践的な研修

目的：実戦で生かせる現場力を身に着ける

時期：開催日程調整中

参加条件：地方自治体職員及び地域づくりに意欲のある方

参加方法：オンラインと対面を併用

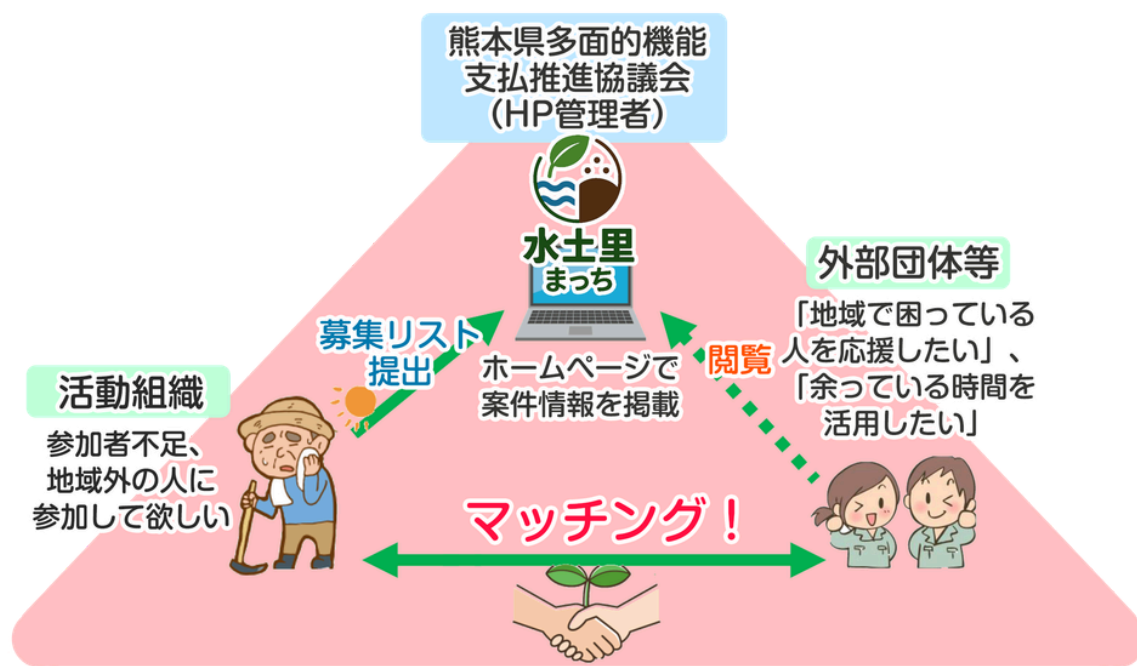
年間スケジュール

令和8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入門コース (オンライン講演)			全6回									
実践コース	(1) オンライン講義		受講 申込 受付 期間			2日間						
	(2) 実地を基にした 模擬演習					連続3日間の対面講義 ※5会場から1つ選択						
	(3) 研修生自らの 実践活動					オンラインゼミ 実践前1回	研修生 地元で実践	オンラインゼミ 実践後				
研修修了生等の ネットワーク						ネットワーク構築へ						

詳細はこちら：<https://www.maff.go.jp/j/nousin/course/>

「水土里まっち」は、地域の農業・農村を支える**多面的機能支払活動**において、活動組織と外部団体・個人をつなぐマッチングサイトです。活動組織が必要とする作業支援をホームページ上に掲載し、それを見た企業・大学生・個人などの外部参加者が応募することで、共同活動が実現します。

地域の環境保全や農村の魅力づくりに関心のある方々が、気軽に参加できる仕組みです。



参加方法

活動組織の方へ

- ホームページ上の専用フォームから、活動内容や支援希望内容をご入力ください。
- パソコンでの入力が難しい場合は、**紙での提出も可能**です。事務局が代理で入力いたしますので、お気軽にご相談ください。

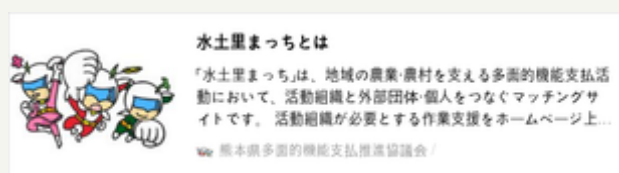
外部団体・個人の方へ

- ホームページに掲載された活動情報を閲覧し、興味のある活動に応募してください。
- 応募が成立した後は、**活動組織とホームページ上で直接連絡を取り合い**、詳細な調整を行っていただきます。

参加条件

- 原則として、**参加者は18歳以上の成人が対象**です。
- 18歳未満の方が参加を希望する場合は、保護者の同意書等の許可が必要です。
- 団体での参加の場合は、代表者が18歳以上であることが条件となります。

▼詳細はこちらからもご覧いただけます。





地域の手助け、 ここでつながる。

地域に
貢献するパートナー

活動組織の方へ

- ▶ 「水土里まっち」の専用フォームから、支援を希望する活動内容をご入力ください。
- ▶ パソコンでの入力が難しい場合は、紙での提出も可能です。事務局が代理で入力いたしますので、お気軽にご相談ください。

外部団体・個人の方へ

- ▶ 「水土里まっち」に掲載された活動情報を閲覧し、興味のある活動に応募してください。
- ▶ 応募が成立した後は、活動組織とホームページ上で直接連絡を取り合い、詳細な調整を行っていただきます。



熊本県多面的機能支推進協議会

【所在地】〒861-8005 熊本市北区龍田陳内3-15-1

【メール】tamenteki@higosanae.or.jp

【電話☎】096-348-8802 【FAX】096-348-8012

【お問い合わせ】メールもしくは電話からご連絡ください。

※お気軽にご連絡ください。



熊本県多面的機能支推進協議会 水土里まっち

検索

◀ 「水土里まっち」チラシ表

農村地域の活動に参加してみませんか。

農村地域では、水路の清掃や花植え、田んぼの生き物調査など、農業者や地域住民が一緒に活動が行われています。こうした活動は、美しい景観や豊かな自然（農業・農村の多面的機能と呼ばれています。）を守る大切な力になっています。農村を未来へつなぐために、あなたも農村地域の活動に参加してみませんか。（この度、募集サイト「水土里まっち」を設立しました。詳しくは別紙をご参照ください。）

〔活動の例〕



水路の清掃等を行っています。



遊休農地の解消に取り組んでいます。



地元小学生に田んぼの生き物調査を行っています。



花植えを行い、地域のコミュニティが形成。



解消後にはひまわりを植えています。



農業・農村の「多面的機能」って何？

農業や農村は、私たちの食を支えるだけでなく、国土を守り、水や自然を育み、美しい景色や文化を次世代につないでいます。こうした農業・農村の「多面的機能」によって県民みんなが安心や豊かさの恵を受けています。



熊本県多面的機能支推進協議会

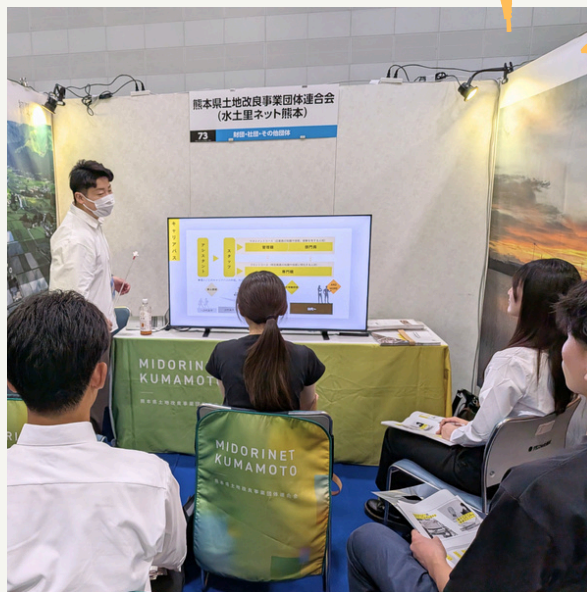
お問い合わせ先 【電話☎】096-348-8802

多面の取組▶

▼ 「水土里まっち」チラシをご活用ください▼

<https://www.kumatamen.jp/2026/02/24/post-2867/>

令和8年6月28日（日）に
グランメッセ熊本にてマ
イナビ主催の「マイナビ
2028 インターンシップ&
キャリア発見フェア」が
開催され、本会もブース
を出展しました。



2028年の卒業生を対象とした
99社が出展したこのイベント
には多くの学生が来場し、本
会ブースにも学生が足を運
び、事業内容や業務への理解
を深めていました。

インターンシップも開催予定です！



「未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展2026」
が今年も開催されます。
皆様からの**応募**をお待ちしております。



未来へつなごう！ふるさとの水土里 子ども絵画展 2026 作品募集

あなたの絵で農業や農村の風景やそこではたらく人、また大切な水路を守る人たちのすがたを伝えてください。

～ 受賞作品は、2026年12月3日(木)～11日(金)に東京都美術館に展示します(7日は除く)～

応募資格 **小学生以下**

応募期間

2026年6月1日(月)～9月4日(金)

各賞

農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、全国水土里ネット会長賞、協賛企業・団体賞など

『水土里ネット』は全国の土地改良区、土地改良事業団体連合会の愛称です

■ 作品について

用紙：四つ切画用紙(38cm×54cm) 2人以上で描いた合作や、異なるサイズの作品は審査対象外となります。

画題：「田んぼや畑」「農業用水路」「農業用ため池」などの風景や、農作業風景、大切な水路を守っている人たち、農業に関する祭りや風習、郷土料理など農業や農村に関連するもの。

※はがれ落ちるなどの可能性がありますので、立体作品は応募できません。平面作品に限ります。

■ 応募について

応募には **直接応募** と **水土里ネット経由応募** があります。裏面または全国水土里ネットHPでご確認ください。

※R8.5～HP 随時掲載



送付先
事務局

〒102-0093

東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 4F
全国水土里ネット「絵画展 係」

TEL: 03-3234-5480

MAIL: midorinet-info@inakajin.or.jp

主催

水土里ネット (全国水土里ネット、都道府県水土里ネット)

後援

農林水産省、文部科学省、環境省、国土交通省、総務省、東京都、(一社)全国農業会議所(全国農業新聞・全国農業図書)、(一社)全国農業協同組合中央会、全国農村振興技術連盟、(一社)地域環境資源センター、(一財)都市農山漁村交流活性化機構、(株)日本教育新聞社、(一財)日本水土総合研究所、(株)日本政策金融公庫、(公社)農業農村工学会、(一社)農業農村整備情報総合センター、(公社)米穀安定供給確保支援機構 (昨年度実績・五十音順)

協賛

(株)安藤・間、(株)イワイ、NTCコンサルティング(株)、大塚ホールディングス(株)、(株)大林組、(株)奥村組、(株)鹿島建設(株)、(株)クボタ、(株)熊谷組、サンスイコンサルタント(株)、(株)三祐コンサルティング、清水建設(株)、(株)角谷文治郎商店、(一社)全国農業会議所(全国農業新聞・全国農業図書)、全国米穀販売事業共済協同組合、大成建設(株)、(株)竹中土木、(株)テレビ埼玉、東京都米穀小売商業組合、内外エンジニアリング(株)、日本基礎技術(株)、日本振興(株)、(一財)日本水土総合研究所、(株)日本政策金融公庫 農林水産事業本部、前田建設工業(株)、(株)やまびこ、ヤンマーアグリ(株) [副賞提供] 井関農機(株) (昨年度実績・五十音順)

詳しくはこちら▼

<https://www.inakajin.or.jp/works/pr/kids-art>

「水が伝える豊かな農村空間 疎水・ため池のある風景写真コンテスト」
 は今年で6回目の開催となります。
 皆様からの**応募**をお待ちしております。



【令和8年5月現在】

テーマ

疎水やため池は、食料生産や生態系保全などさまざまな役割を担いながら、日本の原風景ともいうべき素晴らしい農村空間を創り出しています。
 その大切さを、四季折々の景色や生活の様子とともに写真で伝えてください。

募集部門・条件

◇**疎水部門** 用水路、頭首工、スパンクラー、貯水池（農業用ダム）などの農業用水利施設が写っていること

◇**ため池部門** 農業用ため池（農業用水として使用されているもの）が写っていること

※農林水産省 農村振興局とは
 川から農業用水をとる堰や用水路、排水路、ため池など日本農業の土台を整備し、魅力ある農業・農村を次世代につなぐ取組を進めています。

各賞

農林水産省
 ※農村振興局長賞

各1点
 賞状・商品券8万円

疎水・ため池の両部門について次の賞を予定しています。（賞の内容については予告なく変更になる場合があります。）

全国水土里ネット
 会長賞

各1点
 賞状・商品券5万円

土地改良PR賞
 土地改良区、
 土地改良区連合の
 職員・組合員対象

各1点
 賞状・商品券1万円

U-18賞

2027年3月31日時点で
 18歳以下対象

各1点
 賞状・図書カード1万円

入選

各10点程度
 商品券2千円

審査・発表

- 審査委員長 写真家・織作峰子氏
- 2027年1月以降に審査委員会で審査し、全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）のホームページにて発表します。入賞者には別途通知します。
- 「土地改良PR賞」は、土地改良区または土地改良区連合に所属している組合員や役職員による、**受益地内の施設**を撮影した作品を対象とします。

応募に関する
注意事項

- ・ 作品は2025年1月以降に撮影した未発表のもので、用水路やため池など農業用水利施設が写っている写真。農業に利用されていない施設は原則として審査の対象外となります。
- ・ 撮影場所の住所、疎水・ため池名は必ず記入してください。不明のときは、各都道府県の「農林部局」や「土地改良事業団体連合会（水土里ネット）」に照会していただく場合があります。

応募先
 お問合せ

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 4F TEL:03-3234-5480
 全国水土里ネット「写真コンテスト係」

主催

疎水ネットワーク、全国ため池等整備事業推進協議会、全国
 土地改良事業団体連合会

後援 農林水産省

本チラシは全国水土里ネット HP にも掲載しています。 <https://www.inakajin.or.jp>



詳しくはこちら▼

<https://www.inakajin.or.jp/works/pr/examination>



TOPIC

農地整備課

NN災害連絡本部 初動対応演習の実施について

大規模災害時の初動対応や役割分担を確認するため、6月1日にNN初動対応演習を実施しました。今回の演習には農村振興局長、4課長を含む27名が参加し、出先からのWeb参加も含めた体制で実施しました。

玉名市に大雨特別警報が発令されたことを想定し、第1回会議（発災初日）及び第4回会議（発災3日目）における連絡・報告の流れや初動対応の進め方について、実際の動きに沿って確認しました。今後は情報ルートの整理や、関係機関との連携強化を進め、より実効性を高めていきます。



▲演習の様子

実施概要

実施日・場所：6月1日（月）・農村振興局分室

参加者：27名（本庁・出先・県土連・Web含む）

想定災害：大雨特別警報（玉名市）、排水機場6カ所浸水（玉名市）
地すべり施設被害1箇所（和水町）

演習想定：第1回会議（発災初日）、第4回会議（発災3日目）を想定

演習内容：情報伝達、被害把握、関係機関連携、Lo派遣等

※NN災害連絡本部は県災害対策本部の設置に伴い、自動設置されます

TOPIC

農地整備課

国営宇城地区でサンマルクファーム収穫祭！

国営宇城地区に農業参入している（株）サンマルクホールディングスの主催で宇城市松橋町浅川工区のほ場において5月22日に収穫祭が開催されました。

令和7年7月に設立された（株）サンマルクファームにより、同年11月から基盤整備後のほ場6.5haで小麦の栽培を開始、収穫祭では参加者が小麦の一穂一穂の重みと濃厚な香りを感じながら、手作業で刈り取りました。収穫した小麦は麺やパンとして店舗で提供される予定です。

本地区では、担い手への農地集積率を46.4%(H30)から86.9%(R21)と増加させ、更に集約率80%を目指しており、認定農業者であるサンマルクファームは、目標達成に向けた地域の担い手として期待されています。

今後も宇城市、宇城農地整備事業所、宇城農業普及・振興課などの関係機関と連携し、事業を推進していきます。



▲5月22日に開催された収穫祭の様子

(株) サンマルクHD農業参入の経緯

- ・R2～ 国営宇城地区 着工
- ・R7.7～ (株) サンマルクファーム設立
- ・R7.9 宇城市と営農協定を締結
- ・R7.11～ 小麦6.5ha作付け（裏作）
- ・R7.12 認定農業者に認定
- ・R8.5 サンマルクファーム収穫祭





TOPIC

むらづくり課

むらづくり課の取り組み！

日本型直接支払制度の推進

- 本県では、多面的機能支払に44市町村・400組織（約7万ha）、中山間直払に36市町村・1,200集落協定（約3万ha）が取り組んでいます。
- しかし、人口減少や高齢化に伴い農業者数は減少し、水路の草刈りや泥上げなどの共同活動を継続することが、年々困難になっています。
- このため、**活動組織の広域化、複数の集落協定によるネットワーク化（活動の連携）や統合などの体制強化**が必要です。
- 県では、体制整備に加え、多様な組織等の参画促進を図り、将来的にわたり**地域の共同活動が継続できる仕組みづくり**を進めていきます。

多面的機能支払交付金は、災害復旧にも活用できます！

- 豪雨・台風・地震などにより農道・水路・ため池附帯施設等が被災した場合、活動組織による**応急対応や機能回復に必要な活動**に本交付金を活用することができます。
- 令和7年8月豪雨災害では、県内14市町・157か所で土砂撤去などが実施されました。



▲用水路の仮復旧

活用できる主な活動

(活動計画に位置付けられた施設が対象)

- ・土砂・流木等の撤去など
- ・水路や農道の軽微な補修（特例措置承認後）
- ・施設機能の早期回復に向けた共同活動 など

活用時の留意点

- ・復旧費用40万以上は災害復旧事業で対応
- ・活動組織内で合意形成を図ること
- ・**活動前後や活動状況の写真を必ず保存**
- ・被災状況や実施内容の活動記録を整理 など

TOPIC

むらづくり課

ジビエ解体処理加工施設「ジビエのさと」の開所式が開催されました！

- 6月10日、球磨村の新たなジビエ解体処理加工施設「ジビエのさと」の開所式が開催されました。
- この施設は昨年度、鳥獣被害防止総合対策交付金（国庫）を活用して球磨村が建設した県内最大級の処理施設となっており、年間約1,300頭のシカやイノシシを処理することができます。
- また、小型焼却炉を併設しているため、ジビエ利用後の残渣（骨や皮、内臓等）も低コストで処分することができます。



▲開所式の様子



熊本県農林水産部農村振興局の
YouTubeチャンネル「くまもとNNチャンネル」もぜひご覧ください！

リンク：<https://www.youtube.com/@kumamotoNN>



SOME LINKS

県内水土里ネットホームページ、ブログ、フェイスブック一覧や最新のブログ等の更新状況をご紹介します。

■ 水土里ネット熊本平野南部

<https://kumamotoheiya.com/>

■ 水土里ネット熊本市西南ホームページ

<http://midorinet-km.jp/>

■ 水土里ネット美里ホームページ

<http://misato-midori.net/>

■ 水土里ネット玉名平野ホームページ

<http://www.tamana-heiya.jp/>

■ 水土里ネットおおきくホームページ

<http://ookiku.jp/>

■ 水土里ネット一の宮ホームページ

<http://www.aso.ne.jp/~itidokai/top.html>

■ 水土里ネット阿蘇ホームページ

<http://www.aso.ne.jp/~aso-toti/>

■ 水土里ネット八代平野北部ホームページ

<http://yatsushiro-heiya.jp/>

■ 水土里ネット百太郎溝フェイスブックページ

■ [水土里ネット百太郎溝（百太郎溝土地改良区）](#) |

[Yamae-mura Kuma-gun Kumamoto | Facebook](#)

■ 水土里ネット幸野溝ホームページ

<http://www.kounomizo.jp/>





OTHERS



CONTACT

水土里ネット熊本

(熊本県土地改良事業団体連合会)

総務企画課 企画広報係
みどり通信担当者

Tel : 096-348-8801

Fax : 096-348-8011

HP : <https://www.higosanae.or.jp>

CONTACT

「みどり通信」で紹介してほしいイベントや
ホームページ、ブログなどがあれば、ぜひ本会
まで気軽にご連絡ください。
配信先のメールアドレス変更等は、左記まで
宜しくお願いします。

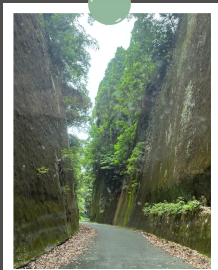


HPの2次元コードはこちら

SNAP SHOT ✨



▲与謝野女史の歌碑を発見



▲出張中に通った
菊鹿町の岩隈山
の切通し
人力で切り掘りし
てきた道……



◀ 山江の栗ソフトが
ずいぶんおいしかった
ので、勝手にこの場
で宣伝します。



編集後記 ✨

いよいよ夏本番の天気になってきましたね。
私は四季では夏が一番好きなのですが、
中には「夏休み」という戦いを迎える方も……
私が最も活動的になる季節、夏のこの
とで、思いつきで人吉に行きました。

人吉を観光で訪れるのは初めてで突発的
な日帰り旅でしたが、結果は写真をご覧の
通り大満足でした。観光パンフレットと地図
アプリのおかげです。

“人が良いから人吉”と言いますがまさに
その通りで、出会う皆さん良くしてくださいま
した。次は温泉にも入りたいと思います。

皆様も熱中症に気を付けながら、これからの
夏を乗り切りましょう。

(みどり通信担当者)

